

目標達成計画

作成日：平成30年3月2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	利用者や家族等の意見、要望を運営に反映するために、家族会の機会を設けても参加する家族が限定されている。	できるだけ多くの家族が参加できる行事等を多くして、家族会の意見を聞く機会を増やす。	家族の参加を依頼している行事は、納涼祭(7月)、年末清掃(12月)の2回。このほか、入所者の気分転換のため、花見・三国祭り・ゆり見学等の外出(4月～6月)、ひまわり見学等(7～8月)等の外出、エンゼルランド(お弁当持参)等の外出(9～10月)を企画する。	6ヶ月
2	35	災害に備え消防避難訓練等を実施しているが、より安全で確実な避難誘導ができるようにするには、職員だけでは限界がある。	避難誘導の際、地域住民の協力を得て実施すればスムーズに避難ができるため、地域住民との連携を図る体制の構築が必要である。	地元の折戸地区の役員に働きかけ、地域住民も含めた避難誘導訓練を実施したい。	1回/年
3	49	日常的な外出については、天気と利用者の体調を考慮し、家族の協力も少なくなっている状況のため、機会を増やすことが難しい状況である。	体調の良い利用者を対象にした外出機会を増やすために、ボランティアの協力を得やすい体制を図り、個々の希望をできるだけ考慮した外出支援をしていく。	利用者の方に外出希望を聞き取りするとともに、地域のボランティアに協力を依頼して、少人数での外出機会を増やしていく。	1年